

トップ > キヤノンマーケティングジャパン株式会社 CSR活動 > 事業を通じた社会課題解決 (Business with CSR) > キヤノンプラザ S (品川) にグリーン電力を導入

キヤノンプラザ S (品川) にグリーン電力を導入

キヤノンマーケティングジャパン (以下キヤノンMJ) は、本社2階のパーソナル向けショールーム「キヤノンプラザ S (品川)」に、CO2を排出しないグリーン電力※ (バイオマス発電などによる再生可能エネルギー) を2017年9月から導入しました。

地球温暖化対策の一つとして、風力や太陽光、バイオマスなど、CO2を排出しないグリーン電力の普及拡大は、社会的に非常に注目されています。

キヤノンMJでは、これまで毎年7~8月に開催する「キヤノンキッズパーク」の各会場 (品川、銀座、名古屋、大阪) において、グリーン電力を導入してまいりました。このたび、これらの会場に加えてパーソナル向けショールームに通年で導入することにより、年間で合わせて約38トンのCO2 (杉の木約4,300本分の年間CO2吸収量) を削減することになります。

キヤノンMJグループは、「実質CO2排出ゼロのエコショールーム」をはじめグリーン電力の普及拡大に協力し、地球温暖化防止に取り組んでまいります。

※ 実際に使用する電力量に相当する「グリーン電力証書」を購入することで、再生可能エネルギーを使用したものとみなされる仕組み。



3DプリンターProJet CJP



キヤノンプラザ S ショールーム

関連情報

- 環境省「グリーン電力証書活用ガイド」のページへ
- キヤノン・環境への取り組みのページへ

CSR情報

- キヤノンMJグループのCSR活動ページへ

お問い合わせ

- キヤノンMJグループのCSRに関するお問い合わせはこちら

➤ これまでの取り組み一覧へ

➤ Business with CSR トップへ